

新年

心からお慶びを申し上げます

新年おめでとうございます。皆様と平成30年の新春を迎えることができ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

現在、日本も世界も大きな変革期にあります。我が国においては、人口減少、少子高齢化、財政・福祉医療、教育など多くの課題があり、函南町においても、人口減少、少子高齢化、社会保障改革、国際化への対応、厳しい財政状況など取り巻く状況は非常に厳しく、自らが考え、自らが動き、変革していくことが求められています。

昨年は、「第六次函南町総合計画」がスタートし、町民が安心して快適に生活し、訪れる方も活力を感じるように基本理念を「環境・健康・交流都市函南（～）と定め、「環境」「健康」「交流」の3つの政策を掲げました。「環境」は環境・防災、社会基盤で、快適に安心して暮らせる環境づくり、コンパクトで効率的な都市づくりのため、市街地浸水の解消として内水排除施設の整備促進・機能強化。公園・緑地・水辺等の環境整備として、

函南運動公園、川の駅の整備事業。原生林や伊豆半島ジオパーク等の環境資源の保全、共生に努めることとします。また、消防体制の充実のため、消防団員確保等を推進してまいります。

「健康」は健康・福祉・教育で、誰もが生き生きと暮らせる健康づくり、生涯にわたる学びを支える教育・文化づくりのため、妊娠前から出産、産後ケアまでの支援事業の充実。知識と情報の拠点とした「読書のまちかなみ宣言」に基づいた事業推進。スポーツ活動の充実のため「スポーツのまち函南宣言」に基づいた事業推進。また、高齢者福祉の充実のため、地域包括支援センターの機能充実を図ることとします。

「交流」は産業、交流・にぎわいで、活力とゆとりを生み出す雇用の場の創生や魅力とにぎわいのある交流づくりのため、道の駅を拠点とした魅力発信。道の駅と川の駅の連携強化により一層の観光振興、交流人口の増加。道の駅と連携した農業の6次産業化や函南ブランドの認定事業を推進していくこととします。

また、広く情報発信をするため、SNS等によるシティプロモーションの充実。良好な地域づくりを推進するため、自主的な住民団体活動への支援を充実することとします。

さて、昨年の函南町のスポーツ界は、市町対抗駅伝競走大会の部で2年ぶり4度目の優勝をし、選手の健闘はもとより多くの方の応援をうけ、函南町の名を広めました。また、函南中学校陸上競技部が駅伝大会男子の部で全国大会出場をするなど小学生から社会人までの多くが県大会や全国大会、世界大会で「スポーツのまち函南」にふさわしい活躍をし、町民に夢と希望を与えてくれました。

今年の方針は「戊」です。犬は社会性があり、忠実な動物です。また、お産が軽いことから新たに何かを産むスタートの年として縁起が良いとされています。町では、第六次総合計画のもと、この先10年間の函南町の将来を見据え、安全・安心なまちを目指し、誠心誠意、全力で取り組んでいきます。

新年を迎え、町民の皆様のご支援とご協力をお願いするとともに、今年一年が皆様方にとりましてご健勝で、幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

謹賀

2018年の輝かしい新春を寿ぎ

平成30年の新春を迎えるにあたり、議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

現在、日本を取り巻く情勢は、国内外で大きな変革の時期を迎えています。我が国の少子高齢化人口減少社会は加速し、社会保障・福祉政策や財政的負担は国だけではなく地方自治体にとっても喫緊の課題です。

町では第六次函南町総合計画を策定し、平成29年度より「環境・健康・交流都市函南」という将来都市像の実現に向け、さまざまな施策の展開を図っています。

議会としても適切な行政執行の正しい検証と監視のため、執行機関とは一歩離れ、二歩離れない姿勢で取り組んでおります。また、地方分権時代において、住民自治の充実の必要性が期待されている中で、多様な民意を吸収し、集約して自治体の意思決定を行う議会の役割は、ますます重要となってきました。世の中の動きが早まる中で先例や慣行にとらわれることな

く、新しい試みにも取り組んでいきたいと考えております。

町のスポーツ界では子どもから高齢者まで幅広い分野、競技を通じて、目覚ましい活躍がありました。特に陸上競技では市町対抗駅伝競走大会での町の部優勝、函南中学校陸上競技部が駅伝大会男子の部で全国大会出場、全日本実業団女子駅伝での函南町出身選手の活躍と、個人・団体でその健闘がわれわれに夢と希望を与えてくれました。スポーツを通じての健康増進や交流、町民福祉の向上に大いに期待をするところであります。

また、教育分野では桑村小学校、丹那小学校の2校を「しずおか型コミュニティ・スクール」と指定し、地域とともにある学校づくりを目指す取り組みがスタートしました。元気のある学校から活気ある地域へ活動の和の広がりは非常に喜ばしいことです。

一方、政治に目を向けると国会議員をはじめ、地方議員でもその言動や品位を欠く不祥事がマスメディアにおいて取り上げ

られ、混乱を生じさせ、本来の議会機能が停滞する場面がありました。議会では議員の責務として自らの役割と責任を深く自覚し、その使命達成のために努めるとともに、住民全体の代表者、奉仕者として品位を保持しながら秩序維持にも努めています。さらに議会改革では議員の長期欠席にかかる報酬等の特例を設けるための審議を重ねており、議員としての品格はもとより、職責や義務についても常に検証しております。

引き続き、町の行財政運営のチェック機能を果たしながら、日々進展し、変革する社会情勢の中、さまざまな課題に議会と

行政が的確に対処しなければならぬと考えています。また、議員として住民全体の福祉向上と地域社会の活力ある発展を目指し、更なる努力をしてまいります。

結びに、この一年が皆様にとりまして、また町にとりましても健やかで大きく飛躍できる年になりますよう心から祈念するとともに、議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



函南町議会議員 加藤 常夫



函南町長 森 延彦